

ローテーションの例

入院患者担当の目安（基幹施設：湘南東部総合病院での一例）

当該月に以下の主たる病態を示す入院患者を主担当医として退院するまで受持ちます。

専攻医 1 人あたりの受持ち患者数は、受持ち患者の重症度などを加味して、担当指導医、

Subspecialty 上級医の判断で 5～10 名程度を受持ちます。感染症、総合内科分野は、適宜、領域横断的に受持ちます。

図 1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	総合内科（+感染・アレルギー）				循環器		腎臓		消化器		呼吸器	
	内科初診外来を担当											
	1年目にJMECCを受講											
2年目	血液・膠原病		救急		神経		内分泌・代謝		選択		選択	
	初診・再診外来を担当											
3年目	連携病院			連携病院			連携病院			選択（連携）		
										専門医取得準備		

* 1年目の4月から7月に総合内科（+感染・アレルギー）で入院した患者を退院するまで主担当医として診療にあたります。8月、9月に循環器領域で入院した患者を退院するまで主担当医として診療にあたります。これを繰り返して内科領域の患者を分け隔てなく、主担当医として診療します。

3年目は連携施設、特別連携施設で1年間研修にあたります。

湘南東部総合病院内科専門研修 週間スケジュール（例）

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	8:30～	病棟	病棟	外来	病棟	休み	病棟	担当患者の病態に応じた診療/日当直/オンコール/講演会/学会参加など
午後	13:15～	消化器カンファレンス	病棟	病棟	病棟		病棟	
	17:00～	病棟			内科医会			
	17:30～	担当患者の病態に応じた診療/当直/オンコールなど						